

しまくとぅば講師養成講座中級（北部開催）

しまくとぅばの母語話者が減っていく中、琉球語（琉球諸語）は、ユネスコの危機言語に指定されました。沖縄県下の各地域、シマジマの言葉を護り、後世に伝えていくため講師の養成講座を開講しております。カリキュラムは3段階に分かれており、初級（しまくとぅば概論・基礎知識）、中級（各地域のしまくとぅばの特徴と実践）、上級（しまくとぅば教育法）となっております。今回は中級（北部開催）の講座となっております。

※合格者には沖縄県より、沖縄県知事名で認定証を発行いたします。

■講師紹介（敬称略・講座担当順）

西岡 敏 沖縄国際大学総合文化学部日本文学学科教授 専門分野：琉球語学・琉球文学・危機言語再生研究 著 書：『沖縄語の入門 たのしいウチナーグチ CD付改訂版』（共著・2006年・白水社） 「しまくとぅば読本」（監修・沖縄県）他	中本 謙 琉球大学教育学部学校教育教員養成課程教授 専門分野：日本語学 著 書：『沖縄文化はどこから来たか：グスク時代という画期』（2009年・森話社） 「しまくとぅば読本」（監修・沖縄県）他	狩俣 繁久 琉球大学名誉教授 専門分野：国語学・言語学・音声学・琉球語学 形態論 著 書：『琉球宮古方言の音声学資料の収集・研究—宮古諸方言音韻』（1998年・琉球大学） 「琉球語系統樹研究の方法と課題」（2018年・琉球大学）他
仲原 穰 琉球大学・沖縄国際大学・名城大学他非常勤講師 専門分野：日本語学・琉球語学 著 書：『沖縄語の入門 たのしいウチナーグチ CD付改訂版』（共著・2006年・白水社） 「しまくとぅば読本」（監修・沖縄県）他	目差 尚太 沖縄国際大学/日本学術振興会特別研究員 専門分野：言語学 著 書：『与那国方言のモダリティ体系の記述』（2019年・琉球大学） 「与那国方言のとりたて」（2019年・琉球大学）他	久万田 晋 沖縄県立芸大附属研究所教授 専門分野：民族音楽学・民俗芸能論 著 書：『日本民謡大観（沖縄・奄美）』（1993年・日本放送出版協会） 『沖縄の民俗芸能論—神祭り、白太鼓からエイサーまで—』（2011年・ボーダーインク）他

■令和2年度しまくとぅば講師養成講座中級講座内容

月日		1コマ目(9:30~11:00)		2コマ目(11:10~12:40)	
第1回	9/5 (土) タピック	① 初級復習	西岡 敏 中本 謙	② 北部のしまくとぅば① 沖縄北部で話されているしまくとぅば(国頭語)について概説します。	狩俣 繁久
第2回	9/12 (土) タピック	③ 北部のしまくとぅば② 音韻・単語の特徴について母語話者と共に詳しく学びます。	狩俣 繁久 大城 茂樹	④ 北部のしまくとぅば③ 「名詞+助詞」「動詞+助詞」の助詞のつく形について母語話者と共に詳しく学びます。	狩俣 繁久 大城 茂樹
第3回	9/19 (土) 港公民館	⑤ 北部のしまくとぅば④ 動詞の形は様々に変化するが特徴です。そのパターンについて母語話者と共に詳しく学びます。	狩俣 繁久 宮里 健一郎	⑥ 北部のしまくとぅば⑤ 形容詞の形も動詞と同じく変化することが特徴です。そのパターンについて母語話者と共に詳しく学びます。	狩俣 繁久 宮里 健一郎
第4回	9/26 (土) タピック	⑦ 中南部のしまくとぅば① 音韻・単語の特徴について母語話者と共に詳しく学びます。	仲原 穰 国吉 朝政	⑧ 中南部のしまくとぅば② 「名詞+助詞」「動詞+助詞」の助詞のつく形について母語話者と共に詳しく学びます。	仲原 穰 国吉 朝政
第5回	10/3 (土) タピック	⑨ 音楽から見るウスデーク・エイサー ウスデークやエイサーで歌われる曲や振り(所作)について音楽・芸能の観点から解説します。	久万田 晋	⑩ 文学から見るウスデーク・エイサー ウスデーク歌・エイサー歌に使われる琉歌について解説します。	平良 徹也
第6回	10/10 (土) タピック	⑪ 中南部のしまくとぅば③ 動詞の形は様々に変化するが特徴です。そのパターンについて母語話者と共に詳しく学びます。	仲原 穰 国吉 朝政	⑫ 中南部のしまくとぅば④ 形容詞の形も動詞と同じく変化することが特徴です。そのパターンについて母語話者と共に詳しく学びます。	仲原 穰 国吉 朝政
第7回	10/17 (土) タピック	⑬ 石垣のしまくとぅば① 音韻・単語の特徴について母語話者と共に詳しく学びます。	波照間 永吉 崎山 用豊	⑭ 石垣のしまくとぅば② 「名詞+助詞」「動詞+助詞」の助詞のつく形について母語話者と共に詳しく学びます。	波照間 永吉 崎山 用豊
第8回	10/24 (土) タピック	⑮ 与那国のしまくとぅば① 音韻・単語の特徴について母語話者と共に詳しく学びます。	目差 尚太 真地 保孝	⑯ 与那国のしまくとぅば② 「名詞+助詞」「動詞+助詞」の助詞のつく形について母語話者と共に詳しく学びます。	目差 尚太 真地 保孝

※講座の日程と内容については変更になる可能性もあります。

※台風時の悪天候や自然災害が発生した場合は休講となり、別の日に改めて講座を実施します。

令和2年9月5日(土)～12月19日(土) 【講座29回+認定試験1回=全30回(16日間)】

平良 徹也

沖縄県立芸大附属研究所共同研究員
専門分野:民俗学

著 書:「沖縄市のウステークーウステーク歌
で見る風土とヒトと景観論」(2011
年・沖縄市郷土博物館)
「名護市芸能史年表と女性祭祀芸能の展
開について」(2013年・名護博物館)他

波照間 永吉

名城大学大学院特任教授
沖縄県立芸術大学名誉教授

専門分野:琉球文学・文化学
著 書:「南島祭祀歌謡の研究」(1999年・砂子
屋書房)
『新編沖縄の文学』(2003年・沖縄時事
出版)他



■話者紹介 (敬称略・講座担当順)

大城 茂樹

北部のしまくとぅば
出身:今帰仁村字越地

宮里 健一郎

北部のしまくとぅば
出身:名護市字久志

国吉 朝政

中南部のしまくとぅば
出身:那覇市字首里儀保

崎山 用豊

石垣のしまくとぅば
出身:石垣市字石垣

眞地 保孝

与那国のしまくとぅば
出身:与那国町字与那国

池原 清子

北部のしまくとぅば
出身:恩納村字恩納

下地 トミ子

宮古のしまくとぅば
出身:宮古島市平良字下里

	月日	1コマ目(9:30～11:00)		2コマ目(11:10～12:40)	
第9回	10/31 (土) タピック	①⑦ 石垣のしまくとぅば③ 動詞の形は様々に変化するのが特徴です。 そのパターンについて母語話者と共に詳しく学びます。	西岡 敏 崎山 用豊	①⑧ 石垣のしまくとぅば④ 形容詞の形も動詞と同じく変化することが特徴です。そのパターンについて母語話者と共に詳しく学びます。	西岡 敏 崎山 用豊
第10回	11/8 (日) タピック	①⑨ しまくとぅばと文学 オモロや琉歌、島々の古謡など、しまくとぅばで作られた文学についてお話しします。〔「初級」の話の続き〕	波照間 永吉 試	模擬試験	センター
第11回	11/14 (土) タピック	②⑩ 北部のしまくとぅば⑥ 沖縄北部で話されているしまくとぅば(国頭語)を母語話者と共に詳しく学びます。	狩俣 繁久 池原 清子	②⑪ 北部のしまくとぅば⑦ 沖縄北部で話されているしまくとぅば(国頭語)を母語話者と共に詳しく学びます。	狩俣 繁久 池原 清子
第12回	11/21 (土) タピック	②⑫ 与那国のしまくとぅば③ 動詞の形は様々に変化するのが特徴です。そのパターンについて母語話者と共に詳しく学びます。	目差 尚太 眞地 保孝	②⑬ 与那国のしまくとぅば④ 形容詞の形も動詞と同じく変化することが特徴です。そのパターンについて母語話者と共に詳しく学びます。	目差 尚太 眞地 保孝
第13回	11/28 (土) タピック	②⑭ 宮古のしまくとぅば① 音韻・単語の特徴について母語話者と共に詳しく学びます。	中本 謙 下地 トミ子	②⑮ 宮古のしまくとぅば② 「名詞+助詞」「動詞+助詞」の助詞のつく形について母語話者と共に詳しく学びます。	中本 謙 下地 トミ子
第14回	12/5 (土) タピック	②⑯ 宮古のしまくとぅば③ 動詞の形は様々に変化するのが特徴です。そのパターンについて母語話者と共に詳しく学びます。	中本 謙 下地 トミ子	②⑰ 宮古のしまくとぅば④ 形容詞の形も動詞と同じく変化することが特徴です。そのパターンについて母語話者と共に詳しく学びます。	中本 謙 下地 トミ子
第15回	12/12 (土) タピック	②⑱ 北部のしまくとぅば⑧ これまで学んできた北部のしまくとぅば(国頭語)について総括します。	狩俣 繁久	②⑲ 総括	西岡 敏
	12/19 (土) 港公民館	試 認定試験	センター		

○タピック……タピックスタジアム名護(住所:〒905-0011 沖縄県名護市宮里2丁目1)

○港公民館……名護市港区公民館(住所:〒905-0014 沖縄県名護市港2丁目8-7)